

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成28年3月22日
第821号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
TEL : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX : 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp/> E-mail : skotoba@sado.ed.jp



桃の花が咲き始め、春が近づいてきたことを感じます。卒園式を終えたお子さんが、「小学校の勉強が楽しみ」と教えてくれました。進級、進学など新しい出発の時期です。希望を胸に新たな一歩を踏み出してほしいと思います。

「みんなに会えること」

これは、長期休業明けに「これから楽しみなこと」を聞いたときのAさんの答えです。多くの子がここで行事等を挙げたのですが、Aさんだけはそのように答えたのでした。学校に行けばみんなに会えるのは「あたりまえ」です。でも、この「あたりまえ」のことを楽しみに思えるAさんの感性がとても素敵に思えました。そして、みんなの中に自分の居場所を感じているんだなあ、うれしくなりました。

この4月から、障害者差別解消法が施行されます。これは「障害を理由に排除されることのない社会」実現に向けた重要な法律です。「障害を理由に排除されることのない社会」は、障害の有無に関係なく、誰もが「みんなの中に自分の居場所を実感できる社会」です。そして、それはきっと「みんなに会えることが楽しみな社会」です。そんな「みんなに会えることが楽しみな社会」が、早く「あたりまえ」になってほしいと思います。

皆様と協力することにより、少しでもそんな社会に近づいていけたらと考えています。(中村)



「安心して下さい、楽しいです」

「誰もいない静かな部屋に一人でいるときが一番落ち着く。」通級に来る何人かの生徒がそう言います。多くは「自分の言うことに他の人が興味をもつかどうか不安。」と話にうまく入っていけない子ですが、逆にいつも巧みな話術で場を盛り上げる子もいます。それだけ気を遣ってくれているのですね。

テレビ番組でもネットの世界でも、ウケること・見る人が多いことが、全ての価値観に優先するような今、場の空気を壊さないように振る舞うことは大変なことです。傷ついたらどうしようと緊張しながら、「うまくやろう」としているこの子たちをいじらしく思います。

人とのかかわりに限ったことではありませんが、「うまくいくこと」とらわれなくてもいいと思います。でも、そんな余裕をもてるのも、自尊感情が満たされ、自分に自信をもてないと難しいのでしょうか。

幸い、得意なこと・好きなことなどは皆生き生きと自分のペースで話してくれます。「うまくやろう」と力まなくても充分楽しいひとときです。友達の間でも伸び伸び話せることを願いつつ、あなたはあなたのままでいいんだよ、そんなあなたとの時間はとても楽しいんだよ、というエールを送り続けていきたいです。(菊池)

親の会コーナー



終了者懇話会が行われました

3月18日に、佐渡ことば・こころの教室終了者懇話会が金井小学校で行われました。当日は、18人の終了者と、その保護者が参加してくださいました。

終了式では、佐渡市教育委員会や親の会からお祝いの言葉をいただきました。懇話会では、保護者の皆様から終了にあたっての感想をお話しいただきました。また、担当者も終了者への思いなどをお話しさせていただきました。温かい雰囲気の中、素晴らしい懇話会となりました。終了者の皆様、おめでとうございます。



「終了にあたって」

K・M (通級終了生徒の保護者)

ことば・こころの教室に通い続けて12年、長いようで短いような12年間でした。12年前、娘と手をつなぎ、息子をおんぶして通った頃がついこの間のように思えます。

その娘も中学校卒業となり、同時にことば・こころの教室も終了を迎えることとなりました。通級では心を開いて娘らしく過ごすことができました。年齢が上がるにつれ、色んな壁にぶつかり、落ち込むこともありましたが、励まし、背中を押してくれた先生方に感謝しています。

長い間ご指導していただき、ありがとうございました。本当にお世話になりました。



お知らせコーナー



新規購入図書を紹介

親の会より図書を購入していただきました。

能登 宏 先生 著
「発達障害通級指導教室の指導・支援法」

教室担当者も読めるように、当教室の職員研修室に置いてあります。興味のある方は貸し出しいたしますので、お声掛けください。

